

コミュニケーション支援ボードについて

コミュニケーション支援ボードとは

障がいのある方の中には、話し言葉でうまく意思や状況を伝えられなくても、イラストや写真などを指さすことでコミュニケーションをとれる方がいます。コミュニケーション支援ボードは、イラストを指さすことで、お互いの意思を伝え合えるよう工夫されたものです。



コミュニケーション支援ボード

Communication support board

What is your _____?

あなたの？

名前
Name

住所
Address

電話
Telephone number

(0000)-0000

名前 _____

住所 〒 _____

電話 _____

こんなとき、「コミュニケーション支援ボード」の出番です。

- 相手の伝えたいことが分からない。
- 何かを伝えたいことは分かるが言葉をきき取れない、話の意味が分からない。
- 自分の話が伝わらない。
- 障がいのある方がそわそわしている、ぶつぶつ言っている、困っている、言葉の意味が通じない。

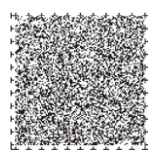
「コミュニケーション支援ボード」を利用しましょう。

- 「コミュニケーション支援ボード」を見せて、イラストを指さしてもらいます。
- 相手が指さした内容に答えましょう。

相手がイラストを指させない場合は。

- 「なに？」と問い掛けて、指さしの見本を示しましょう。
- 「トイレ?」「いたい?」のように、推測されることを指さしてきいてみます。
- うまく伝わらない場合は、一つずつ指さしてきいてみましょう。

【コミュニケーション支援ボード】P37 ▶



ほしい
I want it

やめて
Please stop

暑い
I feel hot

たべたい
I am hungry

のみたい
I am thirsty

寒い
I feel cold

はい
Yes

わかりません
I don't understand

いいえ
No

書いてください
Please write it down

トイレに行きたい
I want to go to the restroom

▲目の不自由な方のための音声コード